

2024 千葉市脱炭素先行地域推進コンソーシアム総会 議事要旨

1 日時

令和6年7月12日（金）10時00分～11時30分

2 場所

千葉市役所1階 正庁

3 次第

- (1) 開会
- (2) 会長挨拶
- (3) 副会長挨拶
- (4) 会員紹介
- (5) 環境省関東地方環境事務所 ご講演
- (6) 千葉市の脱炭素先行地域事業 進捗報告
- (7) 事例紹介（千葉エコ・エネルギー株式会社）
- (8) 啓発活動プロジェクトチームの活動報告
- (9) 閉会 ※12時まで交流会を実施

4 要旨

- (1) 開会
- (2) 会長挨拶
- (3) 副会長挨拶
- (4) 会員紹介

事務局より、出席者を紹介

（出席者の主な意見等）

千葉市脱炭素先行地域での取組みについて

- ・ 千葉市の脱炭素先行地域事業において、エネルギーの効率利用等に取り組んでいる。コンソーシアム会員等と協力しながら、取組みを進めていきたい。
- ・ 千葉市の公共施設への太陽光発電設備等の導入を進めており、モノレール駅舎、市内農地（営農型）等にも導入予定である。
- ・ 千葉市のまちづくりの方針等も踏まえ、環境に配慮したエリア開発に取り組んでいきたい。
- ・ 施設への太陽光発電の導入と併せて、エネルギー事業者と協力しながら、再エネの調達方法の整備等も進めている。創エネ・省エネ・再エネ調達等を組み合わせながら、施設の脱炭素化を進めていきたい。
- ・ 千葉市の取組みを脱炭素の取組モデルとして県内・全国に広げていくことが肝要である。

会員の脱炭素に関する取組みについて

- ・ 自社でも CO2 排出量をゼロにする目標を掲げている。
- ・ 千葉市内の店舗等においても電力の再エネ化、省エネの対策を積極的に進めており、今後も千葉市とも連携しながら、地域で様々な取組を実施していきたい。
- ・ 電力の再エネ化、照明の LED 化等を進め、環境に配慮したイベント開催を進めている。脱炭素化とともに、熱中症対策の要請も強まっており、冷却スポットを設ける等、種々の対策を講じている。
- ・ 自社の事業を通して得られた脱炭素に関する経験・ノウハウを、多くの方々に活用いただけるよう、地域の中でも積極的に展開していきたい。
- ・ 現在の省エネを継続すると 2040 年には 30%の電力消費を削減できると見込んでいる。その他、屋上に PV 設置、施設改修時は ZEB 化を進めている。脱炭素先行地域の進捗など、情報交換を楽しみにしている。
- ・ 金融機関として、自社の脱炭素化を進めるとともに、サステナビリティ関連の融資や相談等も実施している。地域の脱炭素化の取組みとともに、地域の意識改革にも貢献したい。

(5) 環境省関東地方環境事務所 ご講演

資料に沿って説明

(6) 千葉市の脱炭素先行地域事業の進捗報告

資料に沿って説明

(7) 事例紹介（千葉エコ・エネルギー株式会社）

資料に沿って説明

(8) 啓発活動プロジェクトチームの活動報告

資料に沿って説明

(9) 閉会

5 今後の予定

- ・ 啓発活動プロジェクトチームの活動として、イベントへの出展やホームページでの情報発信等を予定（別途、事務局より案内予定）